

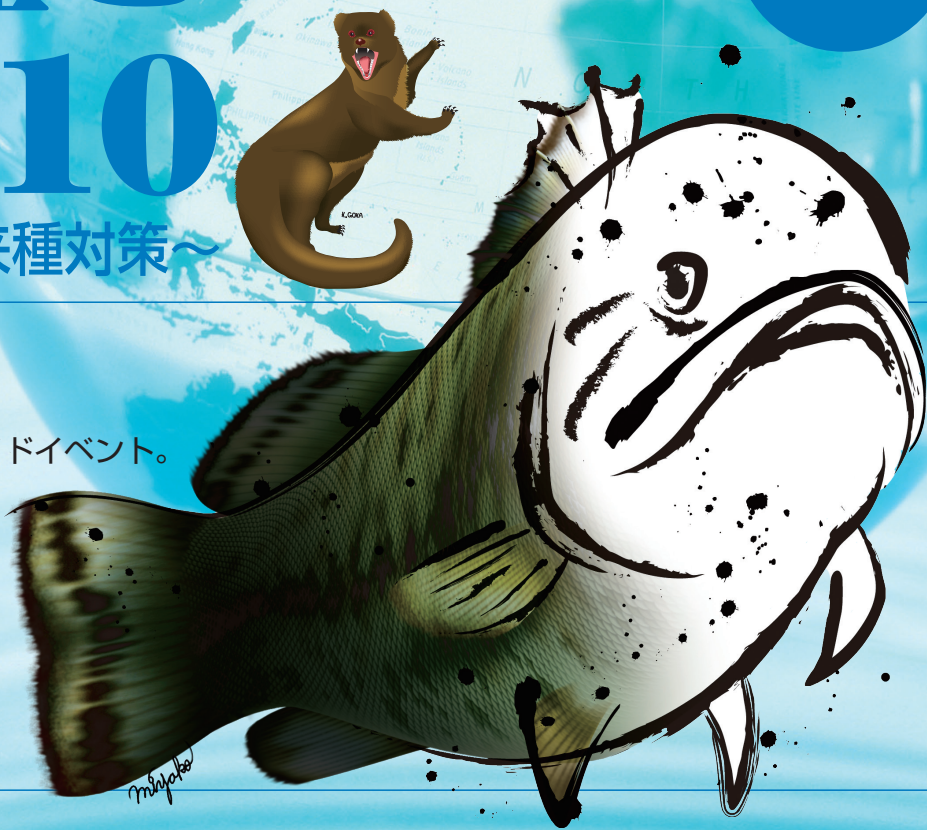
外来種と COP10

～みんなで進める外来種対策～



入場無料
事前登録

盛況のうちに終了したCOP10とサイドイベント。
今回は、その成果を報告するとともに、
外来種問題の状況や防除の実態等の
情報を発信し、今後の対策を
みなさんで考えます。

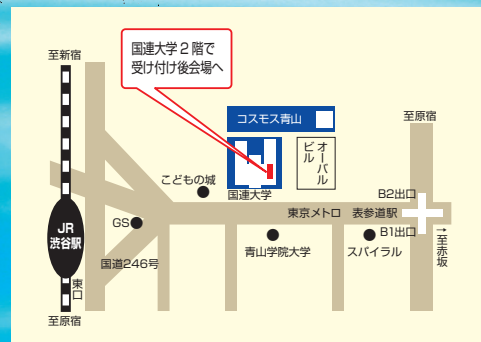


開催日 平成22年12月17日(金) 13:00～17:00

会場 国連大学 5階エリザベスローズ会議場

アクセス

渋谷駅から徒歩10分。地下鉄表参道駅出口B2(銀座線、半蔵門線、千代田線)から徒歩5分。
国連大学本部に向かって左手にこどもの城、青山通りをはさんだ向かいには青山学院があります。



※当日のプログラムと、お申し込み方法については、裏面をご覧ください。

主催: 環境省(担当: 外来生物対策室)

共催: 国連大学サステナビリティと平和研究所(UNU-ISP)、国立環境研究所

協力: 地球環境パートナーシッププラザ(GEOC)

プログラム

■主催者挨拶

渡邊綱男(環境省大臣官房審議官)(予定)
荒井眞一(国際連合大学サステナビリティと平和研究所)

■COP10の議論の報告

牛場雅己(環境省外来生物対策室)

わが国の外来種対策 I

■哺乳類

対策の概要 山田文雄(森林総合研究所)
池田透(北海道大学)
先駆的な取組 高尾勇一郎(香川県みどり保全課)(アライグマ)

■爬虫・両生類

対策の概要 戸田光彦((財)自然環境研究センター)
先駆的な取組 片岡友美(NPO法人生態工房)(外来カメ・ウシガエル)



普及啓発の事例発表

■外来種かみしばい「マングースものがたり」上演 (COP10外来種を紙芝居で語る会)

休憩

わが国の外来種対策 II

■魚類

対策の概要 中井克樹(滋賀県立琵琶湖博物館)
先駆的な取組 進東健太郎(宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団)(オオクチバス、ブルーギル)
滋野実(日本観賞魚振興事業協同組合)(組合としての自主的な取組)

■昆虫類・非意図的導入

対策の概要 五箇公一(国立環境研究所)
先駆的な取組 大野木智子(別海町野付半島ネイチャーセンター)(セイヨウオオマルハナバチ)
内海與三郎(アース・バイオケミカル(株))(アルゼンチンアリ)

■植物

先駆的な取組 佐々木真二郎(環境省国立公園課)(白山国立公園白山生態系維持回復事業)

■全体を通じた質疑応答



外来種と COP10

～みんなで進める外来種対策～

お申し込み方法

電話、FAX、メールにてお申し込みください。

株式会社オーエムシー

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-3 ケイアイ四谷ビル 5F

TEL.03-5362-0117 e-mail:cop10@omc.co.jp

FAX 参加申込書 FAX.03-5362-0121 申込締切 12月15日

必要事項をご記入のうえ、そのまま送信してください。定員に達し、ご希望に添えない場合は、ご連絡させていただきます。

ご参加代表者氏名

参加人数

名

ご所属先

ご連絡先(電話番号、e-mail等)